

平成25年第8回定例教育委員会

平成25年8月20日(火) 午後2時2分

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	委員長	長谷川 清 明	説明員	教育部長	佐藤 哲 司
	委員	上野 聡 志		教育部次長	斉藤 俊 彦
	委員	郷 早 見		学校教育支援室長	
	教育長	月田 健 二			苅谷 正
欠席者	委員	相馬 範 子		総務課長	萬 直 樹
				総務課参事	三 富 一 義
				学校教育課長	伊藤 忠 信
				学校教育支援室参事	
					浦田 和 秀
					金子 武 史
				給食センター長	福井 洋 春
				対雁調理場長	鈴木 正 春
				生涯学習課長	岩 渕 淑 仁
				生涯学習課主幹	渡 辺 美 登 里
				情報図書館長	大 村 勇 二
				郷土資料館長	小 林 則 幸
			記録員	総務課総務係長	近 藤 澄 人
			傍聴者	なし	

1 報告事項

- (1) 交通事故について
- (2) 平成25年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果について
- (3) 江別市学校教育基本計画策定に係るパブリックコメントの実施について
- (4) 第5期江別市スポーツ推進計画及び第8期江別市社会教育総合計画の策定に係るパブリックコメントの実施について

2 審議事項

- (1) 平成25年議案第30号  
平成26年度に使用する小中学校用教科用図書の新採択について
- (2) 平成25年議案第31号  
財産の取得(小学校教育用コンピューター機器)について
- (3) 平成25年議案第32号  
江別市一般会計補正予算(第2号)について
- (4) 議会会期中の追加予定案件について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 平成25年第9回定例教育委員会の日程について

会 議 録

長谷川委員長	<p>(開会)</p> <p>それでは、ただいまから、平成25年第8回定例教育委員会を開会いたします。本日の議事日程は配付のとおりであります。</p> <p>会議に先立ち、本日の会議録署名人を上野委員さんをお願いいたします。それでは議事に入ります。</p> <p>1の報告事項(1)に入る前に、前回の定例教育委員会で回答が保留となっておりましたスポーツ指導者が実技講習会に参加する場合の受講料につきまして答弁願います。渡辺生涯学習課主幹をお願いします。</p>
渡辺生涯学習課主幹	<p>では、実技講習会の参加費用についてお答えいたします。</p> <p>スポーツ指導者養成講習会につきましては、スポーツ振興財団が主催しておりまして、グリーンボール実技講習会、ノルディックウォーキング講習会、クロスカントリー・歩くスキー講習会と指導者理論実技講習会の計4件を実施しております。そのうち、ノルディックウォーキングとクロスカントリー・歩くスキーについては、資料や講師などの費用が必要になることから、受講料を500円徴収しております。</p> <p>昨年の参加者は、ノルディックウォーキングが28人、クロスカントリー・歩くスキー講習会は29人の受講がありました。</p> <p>また、グリーンボール実技講習会と指導者理論実技講習会は、講習会受講料は無料となっております。昨年の状況としましては、グリーンボールは年3回予定のうち2回開催し、延べ34人が参加、指導者理論実技講習会は年1回、3月に市内の体育館で開催され28人の参加がありました。以上です。</p>
長谷川委員長	<p>ただいまの件につきまして、質問等がございましたらお願いします。</p> <p>(なし)</p> <p>それでは、本件については終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
萬総務課長	<p>それでは、1の報告事項(1)交通事故についての報告を求めます。萬総務課長をお願いします。</p> <p>このたび発生しました公用車による交通事故につきましてご説明します。</p> <p>資料の事故現場見取図をご覧ください。</p> <p>今回の事故は、本年8月13日火曜日、午後0時40分頃、江別市シルバー人材センター登録会員が、市教委が依頼している教育部所管施設等の文書集配業務のため、学園通りを情報図書館に向かって公用車を運転中に発生したものであります。</p> <p>当方及び相手方並びに発生場所等は、記載のとおりであります。</p> <p>事故の概要であります。学園通りを野幌方面に直進中、7丁目交差点に青信号で進入したところ、12号線方向から2番通り方向に信号無視で走行してきた相手方車両の側面と当方車両の前面とが衝突したものであります。</p> <p>損害の程度であります。人身事故にはなりませんでしたが、相手方車両は右側面が、当方車両は車両前面のボンネット、ヘッドライト、バンパーなどが破損いたしました。</p> <p>過失割合としましては、相手方との示談協議中ではありますが、原因が相手方の信号無視であることから、当方の過失はないということで整理される見込みであります。以上、現時点で判明している部分ではありますが報告いたします。</p>
長谷川委員長 上野委員 萬総務課長 長谷川委員長 郷委員 萬総務課長	<p>ただいま報告のありました交通事故について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>相手方の保険で、全面修理をするということですね。</p> <p>はい、その通りであります。</p> <p>ほかはございませんか。</p> <p>ほかにけがとかはないのですか。</p> <p>当方の運転手であるシルバー人材センター登録会員は念のため、病院を受診しましたが異常なしということでございました。ただ、相手方の信号無視をしてきた車両の運転手については、そのあと別の車とも接触しておりまして、その際にけがを負ったということでございますが、当方とその信号無視をした車との関係においては、人身事故扱いにはならないということでございます。</p>
郷委員 長谷川委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。</p>

<p>上野委員 郷委員 上野委員 長谷川委員長</p>	<p>相手の信号無視をした方は、男性なのか女性なのか、若い人なのかどうですか。 資料には、主婦と書いてありますね。 分かりました。 それでは、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
<p>伊藤学校教育 課長</p>	<p>次に、報告事項(2)平成25年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果についての報告を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。 報告事項(2)平成25年度第1回学校一斉公開アンケート結果についてご報告いたします。 学校一斉公開は、平成14年度より、地域に開かれた学校づくりをより一層推進するため、広く市民に学校の日常的な姿を公開し、理解していただくことで、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの成長を育むことを目的に実施しております。 平成25年度第1回学校一斉公開を平成25年6月24日に実施いたしました。見学者数は、市内の公立小中学校、立命館慶祥中学校、札幌盲学校を含む市内全29校におきまして、延べ1,189人でありました。昨年度同時期の見学者数879人から310人増加しております。 アンケートの回答は440件で、見学者の約4割に当たり、回答数は昨年とほぼ同じであります。 アンケートの回答であります。問1、見学に来た方のうち、学校に子供や孫がいるかという問いには、小中学校全体でいると答えた方が56%、いないが42%となっております。昨年同時期には、いるという方が48%でありましたので、いるという方が伸びている状況でございます。小学校、中学校別には記載のとおりであります。 問2で一斉公開に来たのが初めてという方は46%、2回目以上の方が52%となっております。2回目以上という方が半数以上となっております。前年の同時期に比べまして、2回目以上の方が増えております。 問3で他の学校も見学しますかという問いには、はいが36%、いいえが62%で、複数の学校を見学するという方が少なく、昨年同時期と比較しても大きく減っている状況であります。自分のお子さんがある学校のみを見学するという方が多くなったのではないかと思います。 2ページをお開きください。問4から問9までについては、昨年度と同様の傾向でありますのでご覧いただきたいと思っております。なお、問6の学校は地域に開かれていると思っておりますかという問いと、問7の学校行事などに協力したいと思っておりますかについては、思わないと回答した方の理由を聞いておまして、その詳細については9ページに記載しておりますのでご覧いただきたいと思っております。 また、4ページから8ページにかけまして、学校の印象、児童生徒の様子、さらに江別市の教育についてという三点について、自由に記述していただいたものを記載しております。その中には、挨拶がよい、授業に集中しているなどの意見が多くございました。 また、8ページをご覧いただきたいのですが、8ページの中ほど、中学校の欄の最初、各学校の時間割は用意されておりますが、さらに授業の時間帯もお知らせいただくと行きやすいと思っておりますという意見もありますので、今後も改善に向けて検討してみたいというふうに思っております。 その他の内容につきましては記載のとおりでありますので、ご覧いただきたいと思っております。以上で報告を終わります。</p>
<p>長谷川委員長</p>	<p>ただいま報告のありました平成25年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果について、質問等がございましたらお受けします。</p>
<p>上野委員</p>	<p>質問ではないのですが、いろいろと意見を見せていただいて、全国的に近年稀にみる猛暑で、北海道でもじめじめした暑い日が続いている中で、小学校で暑いのに窓が開いていないという意見が2件あったので気になりました。 それと、教頭先生のユーモアたっぷりという意見もあれば、中学校のほうでは、教頭の対応力の無さがっかりしたという意見もあり、こういうふうに言われるようであれば、まずいのではないかと思います。その辺は、学校がどこか分かっていると思うので、少し考えたやり方をさせていただきたいと思っております。 今日、相馬さんは欠席ですが、相馬さんが毎回言っていることで、受付などで誰もいな</p>

上野委員	<p>くて学校の中が分からないという意見もまだ見られるので、その辺を改善していただきたいと思いました。</p>
長谷川委員長	<p>ほかはいかがですか。私から、少し確認なんですけど、小学校で恐らく小規模校だと思いますが、マッスルタイムというのはどういうものですか。4ページの下から7行目です。</p>
伊藤学校教育課長	<p>私もマッスルタイム自体、詳細に把握しておりません。申し訳ありません。確認しておきたいと思います。</p>
郷委員	<p>いつも、感想のところは小学校というくくりでまとまっていますが、例えば、学校ごとに出していただくことは可能でしょうか。</p>
長谷川委員長	<p>学校名もですか。</p>
郷委員	<p>そうです。固有名詞が出ている感想もあれば、固有名詞が出ておらず、この先生は良かったですか、ここは駄目だったですという意見が出ています。例えば、マッスルタイムの取組はどんなものですかとなったときに、私たちの資料で見ると、イメージと結び付きやすいですが、難しいことですか。</p>
伊藤学校教育課長	<p>各学校ごとに取りまとめて、資料を整理しており、この場でするのは特段問題はないと思いますので、次回以降検討していきたいと思います。</p>
郷委員	<p>ありがとうございます。</p>
上野委員	<p>もう一ついいですか。8ページで、第二中学校の先生で、社会人として大人として不足している部分があるとありますが、こういうアンケートにあまり書かれないうように、気を付けてくださいということで、校長会なり教頭会を通して、注意喚起をしてほしいと思います。</p>
伊藤学校教育課長	<p>今、ご指摘の点も含めまして、明日の校長会で、学校一斉公開について結果を同様に周知することになっておりますので、その辺も含めて学校長に対して指導をお願いしたいというふうに思います。</p>
長谷川委員長	<p>よろしくお願いします。ほかはいかがですか。</p>
	<p>それでは、本報告については終了してよろしいですか。</p>
	<p>(一同了承)</p>
	<p>次に、報告事項(3)江別市学校教育基本計画策定に係るパブリックコメントの実施についての報告を求めます。苅谷学校教育支援室長をお願いします。</p>
苅谷学校教育支援室長	<p>江別市学校教育基本計画策定に係るパブリックコメントの実施についてご説明いたします。</p> <p>資料をご覧ください。江別市学校教育基本計画の策定につきましては、昨年11月の定例教育員会で策定スケジュール等を報告させていただき、その後、計画素案への意見等をいただくため、有識者、学校関係者、公募市民で構成する計画策定懇話会の設置などについて報告させていただいております。</p> <p>このたび、庁内検討会議、計画策定懇話会で協議、意見をいただき、計画案がまとまりましたので、パブリックコメントを行い、広く市民の皆様のご意見をお伺いし、計画の策定作業を進めることとしております。</p> <p>募集期間は、9月2日火曜日から10月2日木曜日まで、資料の設置場所は市で作成しておりますパブリックコメント手続の概要に規定されております本庁舎情報公開コーナー、各公民館、担当所管であります教育部学校教育支援室学校教育課の窓口など11か所とし、提出方法などについては記載のとおりでございます。</p> <p>3ページをご覧ください。計画案の概要についてご説明いたします。</p> <p>次のページをお開きください。右のページ、目次になりますが、計画は、第1章計画の策定にあたってから、第5章計画の推進にあたってまでの5章により構成しております。</p> <p>6ページ、7ページをお開きください。ページ番号につきましては、説明の関係上、各ページの下部の左又は右端に記載のページ番号で説明させていただきます。</p> <p>6ページからは、第1章計画の策定にあたってとなります。</p> <p>1. 計画策定の趣旨ですが、国の第2期教育振興基本計画は本年6月に策定されておりますが、教育基本法では地方公共団体は国の教育振興基本計画を参酌しつつ、その地域の実情に応じて、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を策定するように努めることとされております。</p> <p>江別市では、これまでも次代の人材の育成を目指し、学校教育の着実な推進に努めてまいりましたが、学校教育の一層の充実と発展に向けて、学校教育における目標や施策の方</p>

向性を示す学校教育基本計画を策定いたしました。

次に、8ページ、9ページをお開きください。計画の範囲、位置付け、対象期間になります。計画の範囲は、教育委員会が所管する学校教育に関する分野であり、計画は第6次江別市総合計画の個別計画として位置付け、国の第2期教育振興基本計画等を参酌し策定しております。計画期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間としております。

10ページをお開きください。ここからは、第2章学校教育の現状となります。

11ページから12ページ上段になりますが、1. 学校教育を取り巻く社会情勢では、少子高齢化や価値観、ライフスタイルの多様化、情報通信ネットワークの高度化など、社会状況の変化から、学校・家庭・地域が連携し、次代を担う人材の育成などに取り組む必要性について記載しております。

次に、12ページから13ページ上段になりますが、2. 国の教育政策の動向では、平成18年の教育基本法の改正、平成23年度、24年度に完全実施された学習指導要領の改訂、本年6月に策定され、今後の教育行政の基本的方向性を示した国の第2期教育振興基本計画などについて記載しております。

次に、13ページから14ページになりますが、3. 江別市の現状では、江別市立小中学校の児童生徒数の状況や信頼される開かれた学校づくりの取組の状況、全国学力・学習状況調査などの結果から、児童生徒の学力・体力・運動能力の状況などについて記載しております。

続きまして、15ページをご覧ください。ここからは、第3章江別市の学校教育が目指すものとなります。

16ページから18ページは、教育目標、基本理念、目指す子ども像を記載しております。基本理念は、教育目標の精神に基づき、目指す子ども像は、豊かな人間性に満ち溢れた子どもの育成を目指しと定めております。

次に、19ページから20ページは、社会状況や教育の状況を踏まえ、基本理念、目指す子ども像を実現していくために、四つの基本目標を定めております。

基本目標は、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成、そして、そのための教育環境の整備、学校・家庭・地域の連携・協力の観点から記載のとおりとしております。

次に、21ページをご覧ください。計画体系図は、基本目標に、施策を展開するための九つの基本方向、二十三の基本施策を加え記載しております。

次のページをお開きください。ここからは、第4章施策の展開となります。

23ページ、24ページをご覧ください。施策の展開は、基本方向ごとに、基本的な考え方、現状と課題、基本施策で構成し、基本施策は方針と主な取組を記載しております。基本目標1は、三つの基本方向を定めております。基本方向1では、確かな学力の定着を図る観点から、基礎・基本を重視し確かな学力の定着を図る教育の推進とし、二つの基本施策を挙げております。

25ページから29ページをご覧ください。基本方向2では、社会の変化に適応する力を育む観点から、社会の変化に適応し、生きる力を育む教育の推進とし、国際理解教育の推進など五つの基本施策を挙げております。基本方向3では、特別支援教育の推進とし、二つの基本施策を挙げております。

次に、30ページから34ページをご覧ください。基本目標2は、二つの基本方向を定めており、基本方向4では、豊かな心を育成する観点から、規範意識や思いやりの心など豊かな心を育成する教育の推進とし、道徳教育の推進など五つの基本施策を挙げております。基本方向5では、健やかな体の成長を促す教育の推進とし、体力・運動能力の向上など三つの基本施策を挙げております。

次に、35ページから38ページをご覧ください。基本目標3は、二つの基本方向を定めており、基本方向6では、安全・安心の確保とし、安全対策の推進の基本施策を挙げております。基本方向7では、学習環境の充実とし、三つの基本施策を挙げております。

次に、39ページから41ページをご覧ください。基本目標4は、二つの基本方向を定めており、基本方向8では、学校・家庭・地域が協働し学校づくりを進める観点から、開かれた学校づくりの推進とし、家庭・地域との連携を図る教育活動の推進の基本施策を挙げております。

基本方向9は、教職員の資質能力の向上とし、指導力の向上を図る研修の充実の基本施策を挙げております。

苅谷学校教育 支援室長	続きまして、42ページ、43ページをお開きください。ここからは、第5章計画の推進にあたってとなります。成果指標は、基本目標ごとに指標を設定し、PDCAサイクルの考え方により、点検・評価を実施し、進行管理を行います。説明は以上でございます。
長谷川委員長	ただいま報告のありました江別市学校教育基本計画策定に係るパブリックコメントの実施について、質問等がございましたらお受けします。
上野委員	質問ではありませんが、右隅に出ている17ページで、目指す子ども像で、夢の実現に向けて子どもたちにはの潜在能力はとありますが、打ち間違いではないかと思えます。
苅谷学校教育 支援室長	ありがとうございます。修正いたします。
上野委員	それとお恥ずかしくて知らなかったんですけれども、36ページのスポーツ振興センター災害共済制度とはどういう制度ですか。
金子学校教育 支援室参事	各学校の児童生徒一人ひとりが、年間460円を支払って、学校における、例えば体育等でけがをしたなど事故に対応する保険給付制度です。
上野委員	PTA連合会の安全互助会には全校入っていますが、この保険の加入についてはどうなっているのですか。
金子学校教育 支援室参事	これは全児童生徒が加入してしまっていて、あくまでも学校管理下の事故に対応するための保険となります。
上野委員	これもPTA会費などと一緒に徴収されているのですか。
金子学校教育 支援室参事	一緒に徴収されています。
長谷川委員長 郷委員	ほかはいかがですか。 この今の計画案はインターネットなどで見ることができるのですか。これを見てからの意見ですよ。
苅谷学校教育 支援室長	フリーでも構わないんですが、意見を書く書式を市民にご案内する文書に添付しまして、9月2日から10月2日まで、先ほどご説明しました市の規程の中で決められている11か所に置かせていただき、ホームページにも掲載させていただきます。
郷委員	また、今提出している計画案についても、一緒にホームページに掲載、そして、11か所に置かせていただきます。
長谷川委員長 苅谷学校教育 支援室長	ありがとうございます。 市民にPRするものは、広報えべつやほかにどんなものがありますか。 今はっきりと確定しているものは、広報えべつとホームページ、先ほど説明した11か所への設置です。そのほか、どういう形がいいのか、何か方法があればそういう形を取らせていただきたいと思えます。
長谷川委員長 上野委員	ほかはいかがですか。 41ページの教職員の資質能力の向上ということで、私が読んだ中では、子供たちから尊敬してもらえるような教職員になるように努めていきますというような文言を入れたほうがいいかなと思ったんですが、どうでしょうか。
苅谷学校教育 支援室長	要するに、そういうことを目指してということですね。
上野委員	そうです。資質を向上して、子供たちが尊敬できる教師を目指しますというようなものがいいかなと思いました。
苅谷学校教育 支援室長	各学校の先生は、子供たちの模範となるような意識を持って、授業をされていると考えていますので、貴重なご意見としてお受けいたします。
上野委員	あとはないです。
長谷川委員長	それでは、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承)
渡辺生涯学習 課主幹	次に、報告事項(4)第5期江別市スポーツ推進計画及び第8期江別市社会教育総合計画策定に係るパブリックコメントの実施についての報告を求めます。渡辺生涯学習課主幹お願いします。 報告事項(4)、二つの計画の資料につきましては、スポーツ推進計画と社会教育総合計画ごとに、意見募集のチラシ、意見記入用紙、計画案、参考資料として前計画の施策評価結果一覧を順にして提出しています。また、説明の際には、右下に記載があります資料のページ番号で説明していきますので、よろしく願いいたします。

渡辺生涯学習  
課主幹

では、資料1ページより説明いたします。こちらは、計画案に対する意見募集のチラシになります。計画の概要、募集期間、提出の方法や場所について、3ページにあります意見記入用紙、参考資料とともに計画案に添付し、市民からの意見を募集するものです。

意見募集の期間は、9月2日から10月2日として、市のホームページや広報えべつに掲載するほか、パブリックコメント手続要綱に基づきまして、生涯学習課をはじめとする市内11か所の施設に配付するほか、スポーツ推進計画につきまちは3体育館、青年センターに資料を配付し、計画案と意見募集のチラシなどの資料を配置し、周知を図ってまいります。

また、提出方法につきましては、持参、郵送、ファクス、電子メールのいずれかの方法によりまして、期日までに生涯学習課に提出をお願いするものです。

それでは、それぞれの計画案の概要につきまして、一括してご説明いたします。

資料5ページの第5期江別市スポーツ推進計画、こちらの計画策定につきましては、先月の定例教育委員会におきまして、諮問の承認を受けまして、今月27日に開催予定の江別市スポーツ推進審議会に諮問を行う予定となっているものです。

第5期江別市スポーツ推進計画は、平成23年制定のスポーツ基本法に基づいたスポーツ基本計画により、江別市の実情に応じて策定するスポーツの推進に関する計画になります。第6次江別市総合計画の個別計画として、第4期スポーツ振興計画の計画最終年度を1年前倒しして、平成26年度から平成30年度までの5年間を計画期間として策定作業を進めているもので、第4期計画での事務事業などの評価・検証を踏まえ、生涯スポーツ社会実現を目指してまいります。

9ページをご覧ください。目次になりますが、計画は3章構成として、第1章では計画策定の背景や期間、第2章では計画の基本方針や体系、第3章は基本目標ごとに設定した基本方向を掲載しています。

次に、18ページをご覧ください。18ページは計画の体系図になります。基本目標のⅠは生涯スポーツの推進として、年代や領域別のスポーツについて基本方向2項目、施策項目を8項目設定し、取組を進めていきます。

基本目標のⅡはスポーツ活動の推進として、団体や地域のスポーツ活動、健康づくりの面からスポーツについて基本方向を4項目設定し、合わせて10項目の施策項目に取組を進めていきます。

基本目標Ⅲはスポーツ環境の整備・充実として、スポーツ施設の整備充実や管理運営について基本方向を2項目設定し、4項目の施策項目に取組を進めていきます。

次の19ページ以降、第3章からが計画の詳細になります。基本目標の1につきまちは資料番号の20ページから24ページまで、基本目標の2につきまちは25ページから30ページまで、基本目標の3につきまちは31ページから32ページになります。それぞれ施策項目ごとに、現状と課題、施策の概要を掲載しています。

最後に35ページになりますが、参考資料として本年4月の定例教育委員会に報告いたしました第4期江別市スポーツ振興計画の事業評価結果になります。

続きまして、第8期社会教育総合計画案の概要につきましてご説明いたします。

資料の38ページから41ページにつきまちは、パブリックコメントの実施について、スポーツ推進計画と同様の内容となっておりますので説明は省略いたします。

資料の42ページ、第8期江別市社会教育総合計画案の策定につきまちは、本年1月31日に社会教育委員の会議に対して、計画についての立案を諮問していたもので、社会教育委員の会議にかかる専門部会におきまして計画案の概要がまとめられ、7月12日開催の社会教育委員の会議に報告があったものです。

計画の期間としては、社会教育行政を推進するため、江別市では5年ごとに社会教育総合計画を定め、各種施策、事業に取り組んでいることから、第8期の計画につきまちは、平成26年度から平成30年度までの5年間を計画期間として策定作業を進めているものです。

44ページは計画の目次になりますが、計画は3章構成で、第1章では計画の策定、計画の背景や計画策定の背景や期間などについて、第2章では計画の基本理念、体系などについて、第3章では基本目標ごとに基本方向を掲載しています。

次に55ページをご覧ください。55ページは計画の体系図になります。基本目標のⅠは、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりとして、家庭や地域での教育や安心できる

渡辺生涯学習課主幹	<p>子育ての環境づくりについて、基本方向を4項目、施策項目を合わせて7項目設定して事業の取組を進めていきます。</p> <p>基本目標のⅡは、生きがいを見いだすことのできる生涯学習の推進として、生涯学習の環境づくりと支援などについて、基本方向を3項目、施策項目をそれぞれ6項目設定して取組を進めていきます。</p> <p>基本目標のⅢは、地域で育まれた多様な郷土文化の再発見と創造として、文化活動の支援や芸術に関わる交流の場の提供などについて、基本方向を4項目、施策項目を5項目設定しました。</p> <p>次のページの56ページから、第3章計画の詳細になります。基本目標の1については56ページから61ページまで、基本目標の2については62ページから65ページまで、基本目標の3については66ページから69ページに掲載しました。基本目標ごとに概要を示して、基本方向ごとに現状と課題を掲載しています。</p> <p>また、括弧書きの数字で記載があります施策項目ごとに、施策概要と施策、それぞれの成果指標を掲載して、計画的に取組を進めることで目標の達成を目指します。</p> <p>最後に70ページになりますが、こちらもスポーツ推進計画と同様に参考資料として前計画の成果指標の点検・評価結果を提出しています。</p>
長谷川委員長	<p>また、パブリックコメントの結果につきましては、スポーツ推進審議会、社会教育委員の会議において協議の後、教育委員会に報告予定となっております。</p> <p>以上、それぞれの計画の案を公表し、広く市民からご意見などを伺い、計画の策定作業を進めてまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。</p> <p>ただいま報告のありました第5期江別市スポーツ推進計画及び第8期江別市社会教育総合計画策定に係るパブリックコメントの実施について、質問等がございましたらお受けします。</p>
上野委員 渡辺生涯学習課主幹	<p>前回見た資料と比べて、変わったところがありますか。</p> <p>スポーツ推進計画は、各施策項目ごと、括弧書きの数字ごとに、現状と課題という項目を入れました。また、新たに、障がい者のスポーツという項目を設けております。</p> <p>社会教育総合計画は、文言の整理だけで、特に変わった部分はありません。以上です。</p>
長谷川委員長	<p>ほかはいかがですか。</p> <p>私から一ついいですか。社会教育総合計画の中で、第3章の基本目標と基本方向の中で、現状値と目標値があります。パーセンテージ的なものがあり、矢印で右肩上がりで示しています。あと、具体的な数字で示しているものもあります。</p> <p>例えば、57ページで、親と子が共に学ぶ機会の充実の中で、利用者数の現状値は1万5,807人ですが、平成30年の目標値は1万8,000人となっています。平成24年以前の数値はつかんでいませんが、これは具体的に、平成26年にはこの位、平成27年にはこの位という数字の積み上げで目標値を出しているのですか。</p>
渡辺生涯学習課主幹	<p>こちらの数値ですが、詳細な数字は今日持ってきていませんが、年ごとの積み上げとなっています。子育て支援センターの拡充等により取組を進めていますので、目標値については1万8,000人ということにしています。</p>
長谷川委員長	<p>分かりました。市長も、いかに子育てしやすい街をつくろう、若い層を増やそうということで取り組んでいます。この目標値も上がっていますので、これは市長の施策にマッチした考え方であるということですね。それであれば、大変結構なことだと思います。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。それでは、本報告については終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
伊藤学校教育課長	<p>続いて、2の審議事項に入ります。</p> <p>平成25年議案第30号平成26年度に使用する小中学校用教科用図書の採択についての説明を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。</p> <p>議案第30号平成26年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択について、説明いたします。</p> <p>平成25年8月5日に開催されました第1回第一地区教科用図書採択教育委員会協議会の決定に基づき、平成26年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書を採択したいので、ご承認をお願いいたします。</p> <p>平成26年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書の採択につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条、義務教育諸学校の教科用図書</p>



伊藤学校教育課長	<p>の無償措置に関する法律施行令第14条の規定によりまして、採択した教科用図書の発行が行われないなど特別な場合を除き、4年間毎年度種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとされていることから、昨年度に採択したのと同じ教科用図書を採択するものがあります。</p>
長谷川委員長	<p>小学校用教科用図書は平成22年に採択したのと同じでありまして、2ページに記載のとおりであります。また、中学校用教科用図書は平成23年に採択したのと同じでありまして、3ページに記載のとおりであります。</p> <p>次に4ページをご覧ください。こちらは、特別支援学級用教科用図書であります。記載の9種の一般図書を追加して採択するものであります。9種の図書については、北海道教育委員会から示された平成26年度使用小中学校部を置く特別支援学校及び小中学校特別支援学級教科用図書採択参考資料に搭載された教科用図書の中で、今回新たに示された9種の一般図書について、調査・研究を行い協議した結果、4の採択理由の欄の丸印の記載の理由により、新たに採択するものであります。以上、平成26年度に使用する教科用図書の採択についてご審議お願いいたします。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。(なし)</p> <p>それでは、平成25年議案第30号平成26年度に使用する小中学校用教科用図書の採択についてを承認することにご異議ありませんか。</p>
伊藤学校教育課長	<p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>次に、平成25年議案第31号財産の取得(小学校教育用コンピューター機器)についての説明を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。</p> <p>議案第31号財産の取得(小学校教育用コンピューター機器)について、ご説明いたします。</p> <p>本件は、議会の議決に付すべき契約及び財産又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めたいのでご承認願います。</p> <p>小中学校の情報教育を推進するため、市内の全小中学校に児童生徒が授業等で使用するコンピューターを配置し、コンピューターを活用した授業を行っているところでありますが、平成18年度に購入した小学校教育用コンピューターが購入後7年を経過したため、機種を更新を行うものであります。</p> <p>1の物品の種類及び数量は、小学校の教育用コンピューターで合計271台であります。</p> <p>2の契約の方法につきましては、指名競争入札であります。</p> <p>3の取得予定価格は7,528万2,900円です。</p> <p>4の契約の相手方は、富士電機ITソリューション株式会社北海道支店であります。</p> <p>2ページをお開きください。取得するコンピューターの概要であります。まず、(1)納入する学校であります。江別第二小学校ほか、記載の小学校7校であります。</p> <p>次に、(2)数量ですが、教員用、パソコン教室用のサーバー、職員室用のサーバーが各校1台でそれぞれ7台ずつ、児童用は北光小学校が10台、それ以外の6校は40台、合計で250台となります。総台数は271台となります。</p> <p>次に、(3)製品の仕様であります。コンピューター本体ですが、教員用はデスクトップパソコンであります。児童用につきましては、北光小学校分はノートパソコンであります。北光小学校以外の小学校は、デスクトップパソコンであります。その他の仕様につきましては、記載のとおりであります。納入期日は、平成26年1月16日となっております。以上、よろしくご審議お願いいたします。</p>
長谷川委員長 郷委員	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>児童用にノートパソコンが配置されるということなんですが、教室で使用したり、パソコンルーム以外で使えるようにノートタイプなんですか。</p>
伊藤学校教育課長	<p>教育用パソコンにつきましては、通常は各学校にパソコンルームがありまして、デスクトップパソコンを配置しているところであります。</p> <p>ただ、北光小学校につきましては、学校内の教室のスペースの関係から、図書室を教育用コンピューターの配置場所としています。したがって、図書室を使用する際、パソコンを移動する必要があることから、現在配置されているものと同様にノートパソコンとなります。</p>

郷委員 長谷川委員長	<p>ありがとうございます。 ほかはいかがですか。 それでは、平成25年議案第31号財産の取得（小学校教育用コンピューター機器）についてを承認することにご異議ありませんか。</p>
岩淵生涯学習 課長	<p>（一同了承） それでは、そのように承認いたします。 次に、平成25年議案第32号江別市一般会計補正予算（第2号）についての説明を求めます。岩淵生涯学習課長お願いします。 9月3日から開催されます江別市議会第3回定例会に提出を予定しております補正予算の概要につきまして、ご説明申し上げます。</p>
長谷川委員長	<p>資料をご覧ください。今回の補正予算は、中央公民館のボイラー2基のうち1基が故障したため、更新に係る費用を増額補正するものです。 このボイラーは、平成元年の建築時に設置されたもので、製造から25年が経過しており、修理に必要な部品の確保が困難なことに加え、修理を行ったとしても今後長期間の使用に耐えられる保証がなく、費用対効果を考え更新するものです。 予算科目等としましては、10款4項社会教育費、事業名公民館施設補修整備費でありまして、補正額はボイラー更新に係る工事費825万3,000円であります。以上です。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p>
三富総務課参 事	<p>（なし） それでは、平成25年議案第32号江別市一般会計補正予算（第2号）についてを承認することにご異議ありませんか。 （一同了承） それでは、そのように承認いたします。 次に、議会会期中の追加予定案件についての説明を求めます。三富参事お願いします。 議会会期中の追加予定案件について 資料に基づきご説明いたします。 まず、説明に先立ちまして、資料の記載に誤りがありましたので、訂正をお願いいたします。資料の2ページ、3の延べ床面積2,295平方メートルを2,375平方メートルに訂正願います。それでは、1ページに戻りまして説明させていただきます。 江別第二小学校校舎改築建築工事請負契約の締結についてであります。議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の第2条の規定により、9月議会において議決を求めるためにご審議いただくものであります。 契約につきましては、8月26日に市内企業で構成された共同企業体による指名競争入札で決定するため、現時点では未確定であります。請負業者が決定次第、仮契約を締結する予定となっております。建築工事の予算額は5億円であり、付帯する設備費は含まれておりません。工期につきましては、市議会の議決があった日から平成26年6月30日までであります。 次に資料の2ページをお開き願います。江別第二小学校校舎改築建築工事の概要についてご説明をいたします。 学校施設の耐震化計画に基づき、平成25年度、平成26年度の継続事業で、改築しようとするものでございます。施工場所は、資料の3ページ、配置図で表示された江別市野幌代々木町39番地の市道3番通りと道道江別恵庭線に面した土地であり、既存れんが造の校舎の解体跡地での改築となります。構造・規模は、鉄筋コンクリート造二階建て、延べ面積2,375平方メートルであります。 主要室は、資料の4ページ、5ページに記載のとおり、普通教室6室や特別支援教室3室、音楽室、家庭科室、多目的室4室、防災備蓄庫のほか、多目的トイレ、エレベーター、シャワー室などを設置します。また、資料の6ページでは、環境教育として校舎の屋上に自然エネルギーを活用した太陽光パネルを設置します。 資料7ページの立面図では、外壁基礎周りや外部出入口周りには、地元で生産されるれんがブロックやガルバリウム鋼板を使用するようにしていきます。工期や工事費につきましては、先ほどご説明のとおりでございます。 なお、改築に当たりましては、学校では初めてのエレベーター、オストメイトや乳児に対応した多目的トイレ、エコパイロットモデル事業認定によります太陽光発電設備、廊下にてLED照明、外断熱などを設置して計画しております。以上であります。</p>

長谷川委員長 郷委員	ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。
三富総務課参事	4ページの1階平面図なんですけれども、特別支援教室1、2、3となっていますが、これは学年に分けて部屋を作るということですか。
郷委員	第二小学校の特別支援教室の活用方法につきましては、各学年ということではなく、学年をいろいろ構成しまして、その部屋、その部屋で人数を割り当てるという使い方をして
長谷川委員長 三富総務課参事	います。 現状の図面の中では、仕切りがあつたりもしますが、これはクールダウンだとかそういったものにも対応し、幅広く部屋を活用できるようにしたものでございます。
長谷川委員長 三富総務課参事	ありがとうございます。 防災事務室は、普段は空いているんですよ。 防災事務室につきましては、ちょうど左側の体育館側の通路の脇の所にありますが、普段は使用していません。そのため、例えば、学校で相談業務若しくは簡単な打合せをしたり、部屋を使う場合に利用できるような形で、危機対策・防災担当とも協議しております。
郷委員	先ほど少し触れた、トイレの件でもう少し詳しく説明してください。
三富総務課参事	トイレにつきましては、それぞれ各階に男子トイレ、女子トイレと分かれておりまして、かつ、1階部分には特別支援教室が三つ並んでおりますが、その向かいに多目的トイレが
長谷川委員長 上野委員	ございます。この多目的トイレにつきましては、車椅子の児童、車椅子の来訪者等がいつも使えるようなものとなっています。
三富総務課参事	また、その中にはオストメイト、こういったものに対応するトイレも設置してございます。中には、乳幼児を連れて来られる方もいらっしゃいますので、ベビーベッド、それから、ベビーチェアも合わせて配置しております。以上でございます。
郷委員	ほかはいかがですか。
三富総務課参事	今回は小学校ですが、中学校サミットをやったときに、女子生徒が、トイレで別の音がする
郷委員	ようなものを付けてほしいと言っていました。そういうものはないですよ。
三富総務課参事	現在の江別市におけるトイレの状況からいっても、暖房便座と音姫についてはまだまだ
郷委員	施工する状況にはございません。
三富総務課参事	ホームマックなどの大型ホームセンターには、何百円かでボタンを押して25秒間流水の音が流れますというのがあります。例えば、女子生徒の要望で欲しいとなった場合
郷委員	ですか、各学校でPTA会費でプレゼントして、付けたいですとなったらどうでしょうか。
三富総務課参事	そういったものが、電池式なのか電源式なのかということも一つあると思います。学校をきれいに使っていただくという意味では、学校、PTA、それから学校に関係する
郷委員	方々が美化運動されるということについては、構わないのではないかと思います。
長谷川委員長	ありがとうございます。
三富総務課参事	それでは、議会会期中の追加予定案件についてを承認することにご異議ありませんか。
郷委員	(一同了承)
三富総務課参事	それでは、そのように承認いたします。
郷委員	続いて、3のその他に入ります。
三富総務課参事	それでは、次回定例教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。
郷委員	次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、平成25年第3回江別市議会定例会の一般質問について、江別第二小学校校舎改築建築工事請負契約の締結について、平成25年度小中学生国内交流研修事業についてを予定しております。
三富総務課参事	また、次回定例教育委員会の日程でございますが、9月27日金曜日、午前10時30分
郷委員	からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。
三富総務課参事	今ありましたように、次回の定例教育委員会を9月27日金曜日、午前10時30分
郷委員	からということよろしいですか。
三富総務課参事	(一同了承)
郷委員	では、以上をもちまして、第8回定例教育委員会を終了いたします。
三富総務課参事	(閉会)

終了 午後3時18分

署名人（委員長） 長谷川 清明

署 名 人 上野 聡志